

2017年冬学期講義、金3、現代哲学講義、認識論「物語形式の知の分析」

<<Final Report について>>

テーマ：物語形式の知に関連するテーマを自由に設定してください。

形式：問題設定（一つの疑問文で表現すること）

問題の説明

解答

解答の証明

分量：3000字～4000字

用紙：A4、40字×30行

締め切り：B4、M2の学生：2018年2月15日（木）（必着）

その他の学生：2018年2月21日（水）（必着）

提出先：入江のメールアドレス（文学部ロビー）

参考文献：

入江幸男「問いと物語」、『哲学』第46号、日本哲学会発行、1995年10月（入江のHPに掲載）

入江幸男「感情の物語負荷性と問題」、文部省科学研究費共同研究報告書 課題番号 07451001 『感情の

解釈学的研究』、p.151-168、1998年3月（入江のHPに掲載）

ダント『物語としての歴史』

ヘイドン・ホワイト『メタ・ヒストリー』

ヘイドン・ホワイト『歴史の喩法』

野家啓一『物語の哲学』岩波現代文庫 2005

野家啓一『歴史を哲学する』岩波現代文庫 2016